

令和 7 年度 学校関係者評価 報告書

学校名: 専修学校インターナショナルデザインアカデミー

実施日: 令和 8年 2月 6日 16:00 ~ 17:00

場 所: 203教室

| | |
|------|-------------------------------|
| 参加者: | ・ 長内 聡 (那覇工業高等学校 美術科 教諭) |
| | ・ 洲鎌 朝平 (保護者代表) |
| | ・ 儀間 清美 (Design Studio ao) |
| | ・ 宮國 裕乃 (SUBAKO DESIGN) |
| | ・ 與那覇 康哲 (インターナショナルデザインアカデミー) |
| | ・ 大城 英樹 (インターナショナルデザインアカデミー) |
| | ・ 謝敷 宗邦 (インターナショナルデザインアカデミー) |

| | | | |
|--------|---|---|----------------|
| 【評価基準】 | 4 | … | 100%実施 |
| | 3 | … | 50%以上～100%未満実施 |
| | 2 | … | 25%以上～50%未満実施 |
| | 1 | … | 25%未満実施 |

| 1 教育理念・目標 | | 自己点検 評価 | ・取組状況、エビデンス ・課題・改善策 など |
|---|--|------------|---|
| 理念・目的等 (教育理念・目的・目標、育成する人材像等の明文化。職業教育機関として必要とされる考え方や指針、内容等が盛り込まれているか) | 1 教育理念・育成する人材像等は定められているか | 4 | IDAホームページと学生の手引きに記載。 |
| | 2 学生・保証人(保護者)に対して教育理念等を明文化し、周知しているか | 4 | IDAホームページと学生の手引きに記載。ホームページは入学前、学生の手引きは入学後に配布。 |
| | 3 教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか | 4 | IDAホームページと学生の手引き、クレドに記載。クレドは職員朝礼にて唱和活用。 |
| 教育の特色 (社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いているか) | 4 各学科の教育目標、育成する人材像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか | 4 | IDAホームページとパンフレット、教育課程編成委員会を年2回開催(議事録)。 |
| | 5 各学科の職業教育の特色は明確になっているか | 4 | IDAホームページにて入学前から共有。職員もオープンキャンパスや学生指導に活用。 |
| ・委員からのご意見 ・課題や今後の取組み | | 特になし | |

| 2 学校運営 | | 自己点検 評価 | ・取組状況、エビデンス ・課題・改善策 など |
|---|----|--|--|
| 運営方針 (運営方針は教育理念等に沿ったものになっているか) | 1 | 教育方針や教育目標等に沿った運営方針が策定されているか | 4 KBC学園グループ方針書類データにて全体共有。 |
| | 2 | 運営方針を教職員に周知しているか | 4 各学科チーム目標書類データにて全体共有。 |
| | 3 | 運営方針に沿った事業計画を策定し共有しているか | 4 IDA講師会資料データと書類にて関係する全教務にて共有。 |
| 運営組織 (運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか) | 4 | 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか。有効に機能しているか | 4 KBC学園グループ決裁事項一覧にて全体共有。 |
| | 5 | 組織機能図があるか | 4 KBC学園組織図の中にIDA組織図掲載、全体共有。 |
| | 6 | 運営会議が定期的開催されているか | 4 IDA年間スケジュールに記載、議事録併せ全体共有。 |
| 教職員の評価・育成 (教員及び職員の能力評価・能力向上に向けた取組みを行っているか) | 7 | 教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか | 3 IDA職業実践専門課程別紙様式の様式4に記載、全体共有、実施報告書は無し。 |
| | 8 | 専攻分野に係る実務に関する研修等を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて計画的に取組みが行われているか | 3 IDA職業実践専門課程別紙様式の様式4に記載、全体共有、実施報告書は無し。 |
| 人事・給与制度 (人事・給与に関する制度を確立しているか) | 9 | 人事に関する制度を整備しているか | 4 KBC学園規定集の1番に記載、全体共有。 |
| | 10 | 給与に関する制度を整備しているか | 4 KBC学園規定集の2番と5番に記載、全体共有。 |
| 情報システム (情報システム化等による業務の効率化が図られているか) | 11 | 情報システム化等による業務の効率化が図られているか(情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか) | 4 KBC学園 組織図に記載、全体共有。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・委員からのご意見 ・課題や今後の取組み | | 2-7、2-8の教職員の評価・育成(評価3:実施報告書の作成保存・共有の実施)※昨年からの継続課題 高校現場ではteamsで回収し、Formsで共有(数値化のみなど)している、共有方法の検討も含めて再構築も必要 | |

| 3 教育活動 | | 自己点検 評価 | ・取組状況、エビデンス ・課題・改善策 など |
|--|--|---|---|
| 目標の設定 (教育理念、教育目的 および育成人材像に 沿った教育課程を編 成・実施しているか) | 1 | 教育目標および育成する人材像に基づいた教育課程の編成・実施方針(カリキュラムポリシー)を明示し、教職員および学生等に周知しているか。 | 4 業務計画にて職員へ共有。学生には、学生の手引きに記載し、年度初めに共有している。 |
| | 2 | 教育目標および育成する人材像に基づいたディプロマポリシーを明示し、教職員および学生等に周知しているか。 | 4 業務計画にて職員へ共有。学生には、学生の手引きに記載し、年度初めに共有している。 |
| | 3 | 教育理念、育成する人材像や業界のニーズを踏まえた修業年限に対応した教育到達レベルの設定や必要な学習時間が確保されているか | 4 学生へ年度初めにシラバス、カリキュラムマップを配布し、共有している。 |
| 教育方法・評価等 (各学科の教育目標、 育成人材像に向けて、 体系的なカリキュラム 作成などの取組がなさ れているか) | 4 | 講義および実習に関するシラバスは作成されているか | 4 学生に提示するシラバスは作成している。 |
| | 5 | シラバスあるいは講義要項(コマシラバス)などが事前に学生に示され、授業で有効活用されているか | 4 シラバスはHPで情報公開・および学生に共有している |
| | 6 | 学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか(学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか) | 4 2025年度前期実施 学校満足度アンケートを実施し、授業アンケートも実施している |
| | 7 | 評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか | 4 人事考課表フィードバックにて授業改善に役立てている |
| | 8 | カリキュラム作成の際、複数のメンバーによるカリキュラム作成やカリキュラム作成委員会等の形で、作成したカリキュラムの検証が行われているか | 4 企業からのヒヤリングや教育課程編成委員会を実施し、企業からの意見を取り入れ、次年度カリキュラムへ反映している |
| | 9 | カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているかまたはその意見を取り入れているか | 4 企業からのヒヤリングや教育課程編成委員会を実施し、企業からの意見を取り入れ、次年度カリキュラムへ反映している |
| | 10 | キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか | 4 企業連携を取り入れ授業を展開し、職員のスキルアップも外部研修を取り入れ工夫している |
| 11 | 関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に位置づけられ、その内容、評価法などが事前に決められているか | 4 実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的に実施できている | |
| 成績評価等 (成績評価・単位認定、 進級・卒業判定の基準は 明確になっているか) | 12 | 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか | 4 成績評価は学生の手引きおよびシラバスに記載し、卒業・進級判定要項に記載されている |
| | 13 | [職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携した科目について、学生の学修成果の評価を行っているか | 4 専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、授業をして評価基準も明確である |
| 資格・免許取得の指導体制(資格・免許取得のための指導体制があるか) | 14 | 資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか | 4 専攻分野ごとの年間の授業計画とシラバスで体系的な指導している |
| ・委員からのご意見 ・課題や今後の取組み | 特になし | | |

| 4 学修成果・教育成果 | | 自己点検 評価 | ・取組状況、エビデンス ・課題・改善策 など | |
|------------------------------------|---|---|---------------------------|--|
| 就職率 (就職率の向上が図られているか) | 1 | 就職率の向上が図られているか(結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか) | 4 | 学生就活状況の共有データにて、学生の進捗状況を記入している |
| | 2 | 学生の就職に関する目標が、教職員に共有されているか | 4 | 就職に関する目標を立て共有できている |
| | 3 | 学生の就職活動に関する記録がなされているか | 3 | 報告書はあるが、提出を徹底できていない。口頭で確認して学生就活状況の共有データに記入するケースが多い |
| | 4 | 就職実績を公表しているか | 4 | IDA公式サイトおよびパンフレットに掲載している |
| 資格・免許の取得率 (資格・免許取得率の向上が図られているか) | 5 | 資格取得率の向上が図られているか | 1 | メールでは一部共有があったが、 試験結果報告書が作成されていないため改善ができていない 。再度周知を行う必要がある |
| | 6 | 資格・検定・コンペなどに関する目標・計画が教職員に共有されているか | 4 | 業務計画書(チーム目標シート)にて共有している |
| | 7 | 資格・検定・コンペなどの結果に関して検証・報告がされたか | 1 | メールでは一部共有があったが、 試験結果報告書が作成されていないため改善ができていない 。再度周知を行う必要がある |
| | 8 | 資格・検定・コンペなどの結果(合格者数・合格率)を公表しているか | 4 | IDA公式サイトおよびパンフレットに掲載している |
| ・委員からのご意見 ・課題や今後の取組み | | 3-5、3-7、実施しているが報告書の作成がなされていないため、スケジュールを構築し作成に向けて改善する 広報面や学内での学生たちのモチベーションに繋がるので共有すべき内容でもある／技術を財務的なマーケティングにつながる検定も増えているため、新たな技術やスキルにつながるものも必要かもしれない 学生からの報告書・活用につながるアンケート(結果報告書)があっても良いのではないかと | | |

| 5 学生支援 | | 自己点検 評価 | ・取組状況、エビデンス ・課題・改善策 など | |
|--|---|---|---------------------------|--|
| 学生支援 (入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか) | 1 | 進路・就職に関する支援体制は整備されているか(またはそれは学生や保証人(保護者)に周知されているか) | 4 | 学内ポータルサイト(2025IDA就活サイト)にて学生に周知されている |
| | 2 | 奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか | 4 | 募集要項に掲載され、別途、企業奨学金もあり支援体制は整備されている |
| | 3 | 学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口の設置やカウンセラーを配置しているか | 4 | 健康診断を実施している。また、スクールカウンセラーが対応できる環境を整えている |
| | 4 | 学生の生活環境への支援は行われているか(学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか) | 4 | 学校説明会にて配布し、学生の生活環境への支援もできている |
| | 5 | 保証人(保護者)との計画的な相談会・面談を行っているか | 4 | 年間スケジュールに記載し、計画通り実施している。進級年次は年度内を予定している |
| | 6 | 卒業生への就職支援体制を整備しているか | 2 | 卒業生への就職支援体制を整備していないが、相談してくる卒業生に対して支援を行っている |
| ・委員からのご意見 ・課題や今後の取組み | | 学園全体での改善ポイントであるならば、全体的な改善が必要ではないだろうか(卒業生団体のHPに記載する可能性も視野に入れる) | | |

| 6 教育環境 | | 自己点検 評価 | ・取組状況、エビデンス ・課題・改善策 など |
|--|------|---|--|
| 施設・設備等 (施設、設備は教育上の 必要性に十分対応 できるよう整備されて いるか) | 1 | 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか(講義室は学生数、時間割にあわせ配備されているか) | 4 教室配置図および時間割を作成している。 |
| | 2 | 教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか | 4 専門分野における実習に必要な機材・備品を整備している |
| | 3 | 施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にもまたは適宜行っているか | 4 点検報告書を管理している。補修・修繕等も適宜行っている |
| 学外実習 インターンシップ等 | 4 | 学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか | 4 各クラスの行事企画書などを作成し教育体制を整備している |
| 防災・安全管理 (防災・安全管理に関 する体制を整備してい るか。防災訓練等を実 施しているか) | 5 | 防災に対する組織体制を整備し、適切に運用しているか | 4 防災に対する組織体制を整備し、消防訓練などを計画的に実施している |
| | 6 | 防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか | 4 防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検され、設備点検報告書も作成している |
| | 7 | 定期的に防災訓練を実施しているか | 4 定期的に防災訓練を実施している(地震津波避難、火災避難訓練) |
| ・委員からのご意見 ・課題や今後の取組み | 特になし | | |

| 7 学生の受入れ募集 | | 自己点検 評価 | ・取組状況、エビデンス ・課題・改善策 など |
|--|------|---|---|
| 学生募集活動 (学生の受け入れ方針に 基づき、公正かつ適切に 学生募集を行っている か) | 1 | 学生募集活動は、適正且つ公正に行われているか(社会人、留学生等、多様な学生を受入れているか) | 4 パンフレットの募集要項に入学基準を記載し適正に行われている |
| | 2 | 入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)を策定し、教職員および学生等に周知しているか | 4 パンフレットの募集要項に入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)を記載し、学生の手びきにも記載されている |
| | 3 | 学校説明会等による情報提供を行っているか(育成する人材像、目指す資格・検定・コンペ、学費・教材費等の情報など) | 4 パンフレットに「育成する人材像」、「目指す資格・検定・コンペ」、「学費・教材費」に記載している。また、コンテスト情報は都度、情報公開している |
| ・委員からのご意見 ・課題や今後の取組み | 特になし | | |

| 8 教育の内部質保証システム | | 自己点検 評価 | ・取組状況、エビデンス ・課題・改善策 など |
|--------------------------------------|---------------------------|-----------------------------|---|
| 関連法令の遵守 個人情報保護 | 1 | ハラスメント等に関する規程を整備し適切に運用しているか | 4 就業規程第11章に記載されている |
| | 2 | 学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか | 4 ・個人情報保護基本規程第7条～第8条に記載されている ・特定個人情報取扱規程第3章14～15条、18～25条に記載されている |
| | 3 | 個人情報保護規程が文書化されているか | 4 ・個人情報保護基本規程に記載されている ・特定個人情報取扱規程に記載されている |
| 学校評価 (自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか) | 4 | 自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか | 4 自己点検・評価の必要性を全教職員に伝えている |
| | 5 | 自己点検・評価の結果に基づき改善計画を策定したか | 4 学校の評価 自己点検・評価／学校関係者評価報告をHPで公開している |
| | 6 | 学校関係者評価を実施し、改善の取組みを行っているか | 2 学校関係者評価を実施しているが、 一部改善の取組みができていない |
| 教育情報の公開 (教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか) | 7 | 教育活動に関する情報公開が適切になされているか | 4 職業実践専門課程をHPで公開している |
| | 8 | 自己点検評価結果を公開しているか | 4 学校の評価 自己点検・評価／学校関係者評価報告をHPで公開している |
| | 9 | 学校関係者評価結果を公表しているか | 4 学校の評価 自己点検・評価／学校関係者評価報告をHPで公開している |
| ・委員からのご意見 ・課題や今後の取組み | 8-6、改善が必要である内容に関して改善に取り組む | | |

| 9 財務 | | 自己点検 評価 | ・取組状況、エビデンス ・課題・改善策 など |
|-------------------------|------|--------------------------|---|
| 財務 (財務運営が適切に行われているか) | 1 | 年度予算・中期計画が策定されているか | 4 年度予算作成しています。 学園ビジョンも理事長発信で共有されている |
| | 2 | 予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか | 4 毎月経理より予算管理者へ実績報告があり、予算管理者は予算差異分析を理事長へ報告している |
| | 3 | 財務情報公開の体制を整備し、適切に公開しているか | 4 財務諸表等をHPで公開している |
| ・委員からのご意見 ・課題や今後の取組み | 特になし | | |

| 10 社会貢献・地域貢献 | | 自己点検 評価 | |
|--------------------------------------|------|---|---|
| 社会貢献・地域貢献 (組織的に社会活動への取組が推進されているか) | 1 | 教育資源(教職員の出張講座等)や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか | 4 高校への出前講座、および高校教員向けのスキル指導を行っている |
| | 2 | 学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか | 4 デザインを通して地域の活動に参加 ※石川漁港防波堤デザイン(活動の様子) |
| ・委員からのご意見 ・課題や今後の取組み | 特になし | | |